

こまつ町家歩き

広報担当のKが小松を探検する企画がスタート！今回は、こまつ町家を巡りました。町家ならではの魅力や、過ごし方を探ります。



今日も暑いな！



漆塗りが美しい！



1

松雲堂

「ジャパン九谷の伝統を受け継ぐ場所で過ごすひと時」



「ジャパン九谷」は明治・大正期に、海外向けの輸出陶磁器として欧米諸国で人気を集めた九谷焼の総称です。その代表的な窯元の一つである松雲堂は昭和初期の町家の趣を残し、九谷焼の歴史と文化を今に伝えています。

平成23年の改修工事により、現代町家として生まれ変わり、市民が集い交流する場として活用されています。

●一般公開日に見学

利用の予約がない土・日曜日、祝日は、気軽に誰でも無料で入館することができます。

ガイドが建物や、ジャパン九谷について説明してくれます！

毎度好評

●貸しスペースとして利用

歴史と文化を感じる空間で、心安らぐ特別な時間を過ごしてみませんか。

(要予約・有料)

詳細はこちら▶



こんな過ごし方できます！

ギャラリー展、演奏会、町内の会合、誕生日会など、冷房、システムキッチン、冷蔵庫なども利用可能です。

場 龍助町27番地
 図 こまつ曳山交流館みよっさ (八日市町72番地3) ☎23・3413



2

滝本莫蔭店

「時代と共に歩む 235年の歴史を味わう」

小松の地場産業である莫蔭の製造をルーツに持つお店。現在は、莫蔭を始めとする天然素材を生かしたインテリアが並び、町家ならではの趣のある空間を楽しめます。



場 龍助町30番地

図 滝本莫蔭店 ☎22・1771



こまつ町家の特徴や歴史について詳しい店主に会いました！



店主 滝本さん

いろいろあるな～

3

錦窯展示館

「町家で文化財に触れる」

町家を改修した九谷焼の展示館。三代徳田八十吉の生家で、初代から三代までが九谷上絵付けを行った陶房跡です。登録有形文化財の建物や作品、上絵付窯「錦窯」を楽しむことができます。

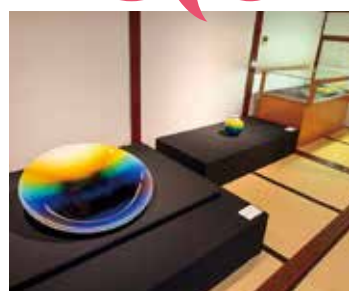
場 大文字町95番地1

費 入館料

図 錦窯展示館 ☎23・2668



九谷焼の名品が見られるよ！



場 八日市町47番地

図 こまつ町家文庫 ☎27・1205

アートな空間をパシャリ



4

こまつ町家文庫

「自分時間を過ごせる場所」

様々な年代の人が訪れ、各々の時間をゆったり過ごすことができる古本カフェ。町家はリノベーションしつつも、利用できる部分は残されているため、当時の様子を伺えます。自分のペースで町家の良さを感じ、落ち着いた時間を過ごしてみませんか。

隣接する「きょうを、ソフトに」の優しい甘さのソフトクリームも暑い夏にぴったり！

